

<2030 年の SDGs 達成に向けた経営方針等>

社会資本整備を通して「ひととまちをつなぐ、ひととしぜんをつなぐ」企業を目指すとともに、鹿児島で活躍する人財の育成を通して、持続可能な建設産業文化の向上に貢献します。

<今期の SDGs に関する重点的な取組, 指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	BCP は策定したものの定期的な訓練や見直しができている。	現在 BCP 未策定 ⇒2023 年内に BCP 策定。	BCP を策定した。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	・社内研修: 毎月の工程会議後に実施。ただし、災害等現場状況によっては、業務を優先する月もあった。 ・社外研修: 外部機関の研修に毎年 2 名が参加した。	・社内研修(1 回/月)の定着。 ・全社員の 25% が外部機関の研修を毎年受講する。	社内研修: 6 回/年 社外研修: 20% 程度
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	除加湿機を有効活用しながら、暑すぎず寒すぎない職場環境をつくり出している。	消費電力の年間 10% 削減、CO ₂ の年間 15kg 削減を図る。	初年度に達成、次年度以降はほぼ横ばいとなった。

- ・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

数字で見れば未達の取り組みもあったが、そこに縛られ過ぎず柔軟に対応した点は評価してよいと考える。(災害業務等で研修時間を業務優先にした月も多々あり、社外研修も無理矢理受講させるのではなく、必要な時に最適な社員が受講した。)
何より、会社全体として意識が少しずつ上向き、風土として醸成されてきていると感じる。

- ・ SDGs の取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期の SDGs 達成に向けての重点的な取組, 及び指標>

三側面	SDGs に関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	災害や事故などのリスクへの対策を、環境に合わせて強化する。	年一回以上の BCP の見直し(確認)を行う。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	技術力と人間力の向上を目指す。	社内研修を毎月実施にこだわらず、状況に応じて 10 回/年実施する。
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	ICT 技術の積極的な活用による生産性の向上を図り、環境負荷を減らすとともに社員の年収アップを目指す。	賞与月数 計 5 ヶ月分に戻す。

- ・「SDGs に関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

- ・鹿児島県と鹿児島県測量設計業協会との災害協定にもとづき、大規模災害発生時におけるインフラの被災状況調査を行っている。
 - ・地元学校(鶴翔高校、出水高校)を中心に、出前授業や職場体験を継続的に実施し、地域や学生とのつながりをつくっている。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。